

## 保育園での企業コラボレーションイベント 実施レポート

株式会社 Yom ・ 社会福祉法人 東京児童協会

## 5歳児が「デザイナー」になる！ 保育園でのお仕事体験イベントを実施

「MARLMARL×東京児童協会」が10月4日（金）かさい発みらい行きほいくえん（東京都江戸川区）にて

社会福祉法人 東京児童協会が運営する「かさい発みらい行保育園」（東京都江戸川区）は、園児向けにデザイナー体験イベントを2024年10月4日（金）に実施いたしました。こちらは株式会社 Yom（東京都渋谷区）が展開するベビー&キッズギフトブランド「MARLMARL」との共催イベントです。



### 1. 実施背景

社会福祉法人 東京児童協会は都内に24の認可保育園・認定こども園を運営しています。より良い保育環境づくりのためには、保育園が地域・社会に開かれた場である必要があると考え「保育の社会化」を目指して運営しております。今回その思いに賛同した株式会社 Yom より運営各園に MARLMARL の積み木（une blocks）を寄付したことをきっかけに、今回の企画が立案されました。

互いに子どもたちの未来に対する思いを持っていることから、今回「プロのお仕事体験」を通じ子どもたちの「夢・未来の育み」を応援する企画となり、MARLMARL の「ワクワクする気持ちを届ける」ギフトブランドならではのものづくりを、園児たちが体験いたしました。

## 2. イベント詳細

本イベントではYom社が掲げるミッション「ギフトでつながるコミュニケーションの輪をつくる」をテーマに実施。キッズデザイナーとして「ギフトを贈る側・贈られる側のワクワク」を考え体感しながら、身近なペアレンツやきょうだいへギフトを制作し贈りました。

制作したギフトは、事前に寄付された積み木を材料にしたカードスタンドとギフトカードで、今回参加する5歳児の成長に合わせた仕様で企画しております。

### イベント内容

#### ■MARLMARLのデザイナーよりお仕事の紹介

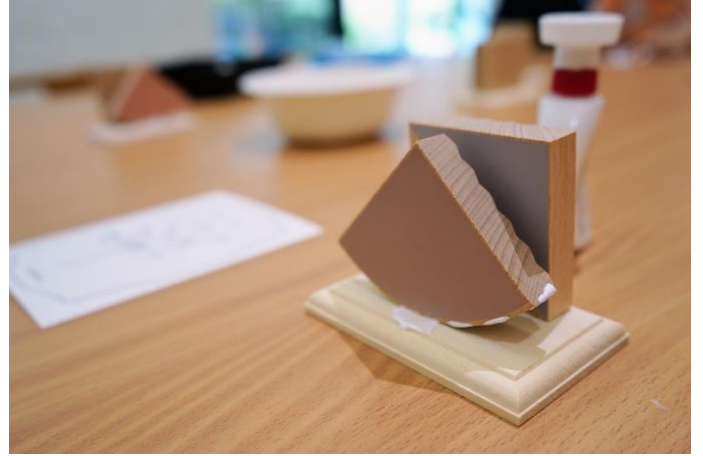
園児たちに実際に作っている洋服やグッズを見せながら「ものをデザインする」という仕事について紹介しました。またデザインするものが「ギフト」であることも紹介し「みんなは贈り物をもらうとどんな気持ち？」という問いかけを行ったところ、「うれしい!」と大きな声で答えていました。



#### ■カードスタンド制作

デザイナーを囲む形でカードスタンドを制作しました。事前に寄付されていた積み木と同様のものを材料として使用したため、事前の活動からのつながりももたやすことが出来ました。大人が想定した形とは異なるデザインで制作を進める子もおり、改めて子どもたちの想像力に驚かされるシーンもありました。





## ■ギフトカード制作

今回カードスタンドに立てるギフトカードを MARLMARL オリジナルで制作し、色を塗って完成させました。この作業に取り組む頃には、子ども達も明確にプレゼントする相手を意識し「パパへ」などと宛名を書く子や「ママが好きな色で塗る」と話す子も多く見られました。相手を思ってもものづくりをする、というギフトデザイナーの考え方をしっかりと体験している様子がありました。



## ■制作物をプレゼント

完成したものをラッピングし、実際に自分の手でプレゼントするところまで体験いたしました。日頃贈り物を贈られることの方が多い子どもたちですが、今回は贈る喜びを体験いたしました。



## ■ギフトを渡したときの様子

園児：照れくさいながらも嬉しそうでした。改めてプレゼントを渡す機会がなかなかないことで、緊張している子が多かった印象です。保護者が渡したときに喜んでくれた反応を見て、「友だちにも贈りたかった」と話す姿もありました。

保護者の方：「かいてくれたの!？」とストレートな表現で喜んでくださる方が多くいらっしゃいました。

## 3. 主催者



### 社会福祉法人東京児童協会

創業 94 年、社会福祉法人として都内最大数の  
保育園・こども園を運営

代表者：理事長 菊地政幸

所在地：東京都江戸川区船堀 2-23-10

東京都内で 24 園の保育所および  
認定こども園を運営

保育園内外で様々な人々に保育に携わってもらうため、「保育の社会化」に力を入れ、子どもたちに多くの体験を提供しています。

HP：<https://tokyojtdokyokai.com/>



### 株式会社 Yom

“MARLMARL”ブランドを通じ、ベビー・キッズの  
ギフト市場に質の高い情報・サービスを提供

代表者：代表取締役 深澤和弥

所在地：東京都渋谷区神宮前 2-34-17 住友不動産原宿ビル 16F

子育てにワクワクを！

“ワクワクする”=子育てをさらに楽しくする・ラクにする選択であるかを判断基準としたプロダクトやサービスの提供を通じて「子どもがいるライフスタイルを自由にデザインできる社会」を目指します。

HP：<https://www.yom.jp/>

### <本件に関する報道関係者のお問合せ先>

社会福祉法人 東京児童協会 広報担当 有金・柿沼

【電話】080-3599-9803 【MAIL】[pr@ookinaouchi.com](mailto:pr@ookinaouchi.com)

株式会社 Yom PR 担当 前島

【電話】03-5734-1967 【MAIL】[e.maejima@yom.jp](mailto:e.maejima@yom.jp) / [press@yom.jp](mailto:press@yom.jp)